

HOME SWAN

電気ケトル1.2L

SWK-12

取扱説明書



このたびは、「電気ケトル1.2L」をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、取扱説明書はそのあと大切に保管し、わからない時は再読してください。
- 本製品は一般家庭用としてお使いいただくものです。
- 本製品は日本国内専用です。

もくじ	ページ
安全上のご注意	1～2
各部の名称・仕様	3
ご使用方法	4～5
お手入れのしかた	6
アフターサービスについて・保証書	7

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ずご記入をお受けください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分し、明示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

注意

取り扱いを誤ると、障害または物的損害が発生する可能性があります。

記号について

⊘ 記号は、「禁止」の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。



接触禁止



分解禁止



電源プラグを抜く



一般的な指示

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。

※イラストは実際の形状と異なります。

警告



分解禁止

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



接触禁止

●本体を水に浸けたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。



禁止

●子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使わないでください。やけどや感電などがする恐れがあり危険です。



禁止

●使用中、ふきんなどで注ぎ口などをふさがしないでください。お湯がふきこぼれて、やけどの恐れがあります。



禁止

●最高水量以上に水を入れないでください。お湯がふきこぼれて、やけどの恐れがあります。



強制

●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



接触禁止



禁止



禁止



禁止



強制



強制



禁止

●注ぎ口に手をかざしたり、触れたりしないでください。やけどの恐れがあります。特に乳幼児にはさわらせないようにご注意ください。



●傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動しないでください。お湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



●ふたを勢よく閉めないでください。お湯がふきこぼれて、やけどの恐れがあります。



●直火(ガス台など)や電気ヒータ・電磁調理器(IH)などの上にのせないでください。火災の原因になります。



●傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。交流100V15A以上の他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。また、火災・感電の原因になります。



●電源プラグなどに金属やほこりなどのゴミを付着させないでください。感電・ショート・火災の原因になります。

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 感電・火災・やけど・故障などを防ぐために次の内容を必ずお守りください。

警告



強制

- 湯沸かし中はふたを開けたり、給水したり、お湯を注がないでください。お湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。



禁止

- 転倒させないでください。お湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



接触禁止

- 湯沸かし中、湯沸かし後しばらくは、本体など高温部に触れないでください。やけどの恐れがあります。



禁止

- 電源コードを破損させたり、加工(無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど)しないでください。電源コードが傷ついて、感電・漏電火災の原因になります。



禁止

- 水以外の物を沸かさないでください。お茶の葉・牛乳・酒を入れて沸かすと、泡立ちで噴き出して、やけどの恐れがあります。また、内部のこげつきや腐食など、故障などの原因になります。



禁止

- 氷を入れて保冷用に使わないでください。結露が生じ、感電・故障の原因となります。



ぬれ手禁止

- 電源プラグはぬれた手で抜き差しをしないでください。感電の原因になります。

注意



禁止

- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上、壁やカーテン・火気の近くでは使用しないでください。火災の原因になります。



必ず守る

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



禁止

- 壁や家具の近くで使わないでください。蒸気または熱で壁や家具を傷め、壁や家具の変色、変形の原因になります。



必ず守る

- 本体を持ち運ぶときは、ふたを閉めてハンドルを持ってください。本体が落下したり、お湯がこぼれたりして、けがややけどの原因になります。



必ず守る

- 本体は電源ベースの中央にしっかりとせてください。転倒してお湯が流れ出て、やけどすることがあります。



禁止

- 専用の電源ベース以外は使用しないでください。また、電源ベースを他の機器などに使用しないでください。発火・故障などの原因になります。



禁止

- 空だきをしないでください。本体の熱変色などの原因になります。



電源プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグを抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



接触禁止

- ふたを開けるときの蒸気に触れないでください。やけどの恐れがあります。



電源プラグを抜く

- 異常が発生した場合、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

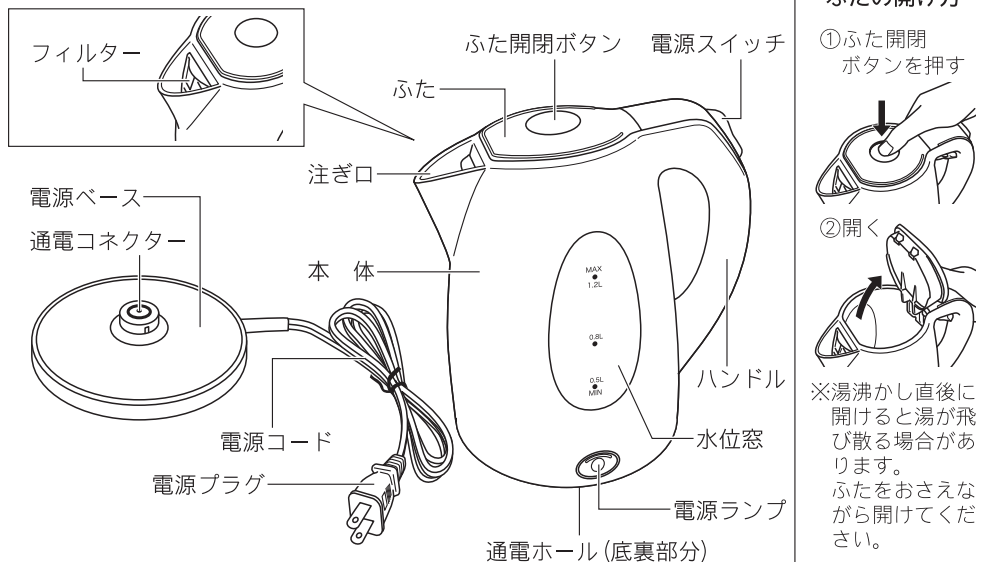


禁止

- 電源ベース中央の接続部(金属部)にピンを差し込んだり、ゴミを付着させたりしないでください。感電・ショート・火災の原因になります。

各部の名称

- 本製品は、本体と電源ベースが分離式になっています。
本体を電源ベースにのせ、電源スイッチをONにしないと通電しません。
- 空だき状態になると安全装置が作動し電源が切れますが、樹脂部の変形や、部分的に高温になったり、ヒータープレートが変色したりする恐れがあります。
空だきに気付いたら直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体を電源ベースからはずしてください。



ご注意

- 本製品は水を沸かすものです。水以外は沸かさないでください。
- 本製品は専用の電源ベースを使用するものです。直火や電気ヒーター・電磁調理器 (IH) などは使用できません。
- 本製品は保温機能はありません。必要の都度沸かしてください。
- お湯を沸かすときはふたをしっかり閉めてください。ふたが閉まっていないとスイッチが切れずに、沸とうし続けます。

仕様

品名	HOME SWAN 電気ケトル1.2L
品番	SWK-12
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	800W
製品サイズ(約)	電源ベースセット時 幅200×奥行145×高さ210mm
製品重量(約)	725g
電源コードの長さ(約)	1.0m
材質	本体：ポリプロピレン フィルター：ポリプロピレン・ナイロン

ご使用方法

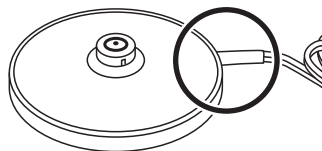
- 初めて使うときは、本体内側を水またはぬるま湯でよくすすいであらしてからお使いください。
- 初めて使うときは、お湯がにおうことがあります。ご使用とともに少なくなります。気になる場合は2～3回湯沸かしさせた後、お湯を捨ててからお使いください。

1. 電源を接続する

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

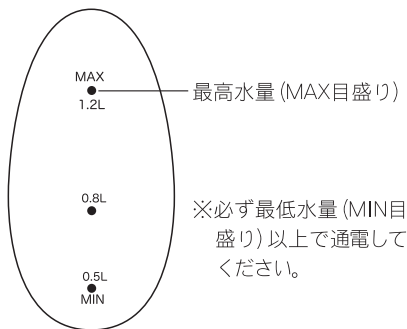
ご注意

- 電源コードを電源ベースの切り込み部からきちんと出さないと、電源コードの厚みで電源ベースが傾きます。
- 電源コードをコードホルダーに巻きつけたまま使用しないでください。



2. 本体に水を入れる

- 注ぎ口のフィルターが取り付けられていることを確かめてください。
- 本体を電源ベースからはずし、水位窓の目盛りを目安に1.2Lまでの量の水を入れてください。
- 最高水量(1.2L)以上に水を入れて湯沸かしすると、沸とうしたときに注ぎ口などからお湯があふれることがあります。最高水量以上の水を入れしないでください。
- ふたをしっかり閉めてください。ふたがしっかり閉まっていないと、沸とうしてもスイッチが切れません。

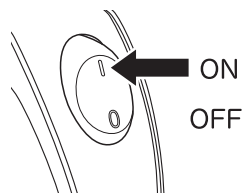


ご注意

- 最低水量(0.5L)未満を沸かししたり、空だきをすると、本体内の安全装置が作動し電源スイッチがOFFになります。空だきに気付いたら直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体を電源ベースからはずしてください。本体が冷めたことを確認し、電源スイッチの動作及び、電源ランプの点灯などに異常がないことを確認してから湯沸かしをしてください。
- 水を入れる際は、製品の底面及びスイッチ部に水がかからないようにしてください。
- 最高水量(1.2L)以上の水を入れしないでください。

3. 電源ベースに本体をセットし、スイッチを入れる

- 通電コネクターと、水を入れた本体の通電ホールを合わせてセットします。
- セットを確認して電源スイッチをONにし、電源ランプの点灯を確認します。セットが不十分だと電源ランプは点灯しません。



ご使用方法

- 本製品は保温機能がありません。必要の都度沸かしてください。

4. お湯が沸き、電源が切れる

- お湯が沸くと自動的に電源が切れ、電源スイッチがOFFになります。(電源ランプが消えます)
- お湯が沸く前に電源を切る時は電源スイッチをOFFにし、電源ランプが消えたことを確認してください。
- 連続して沸かす場合は、数分間冷ましてから水を入れてください。ヒータープレートが熱いまま水を入れるとお湯が飛び散ることがあります。



ご注意

- 本製品には、転倒時にお湯漏れを防止する機能はありません。乳幼児の手の届くところには本製品を置かないでください。

5. お湯を注ぐ

- ふたがしっかり閉まっていることを確認して、本体を電源ベースからはずしてお湯を注ぎます。
- ゆっくり徐々に注いでください。
- 本体の中にお湯を残さないでください。残ったお湯はその都度捨ててください。

沸とう時間の目安

(室温25℃、水温20℃の時)

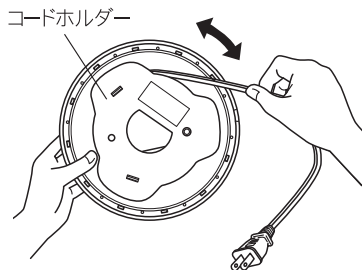
1.2L 約11分

0.5L 約4分

- 沸とう時間は、室温・水温・水量等によって異なります。

ご注意

- 必要以上に傾けたり、ゆすったりしないでください。お湯が流れ出て、やけどする恐れがあります。



6. ご使用後は

- 電源コードをコードホルダーに巻いて収納してください。

お手入れのしかた

- 必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体が冷えてからお手入れをしてください。

本体・電源ベース

- 本体外側はよく絞ったふきなどで拭いてください。
- 本体内側は水またはぬるま湯でよくゆすいでください。
- 本体内側を洗う際は、本体内部を傷めないように注意してください。
- 本体や電源ベースに、水をかけたり水に浸けたりしないでください。故障や感電の原因になります。
- 洗剤は使わないでください。においが残ることがあります。
- ベンジン・シンナー・磨き粉・ナイロンたわし・金属たわしなどは使わないでください。

お手入れのしかた

フィルター

- ブラシなどでやさしく洗ってください。強くこすると網が傷みます。
- 洗ったあとは本体に取り付けてください。

フィルターの取り外し方

- ① ふたを開けて本体内側から、フィルターの上中部中央部を押して、注ぎ口側から上にひっぱって取り外してください。



フィルターの取り付け方

- ① フィルターのツメを、本体注ぎ口から差し込み口に入れてください。
- ② フィルターを本体方向に「パチッ」と音がするまで押し込んで、しっかりと取り付けてください。



湯あかが付着したら

- お使いいただくうちに湯あかが付着することがあります。これは水に含まれるカルキ分などが付着するもので、有害ではありませんが、ヒータープレートに多く付着すると湯沸かしの効率が下がります。目安として、2～3カ月に一度クエン酸洗浄することをお薦めします。

水質や使用頻度によって付着の状態は違います。付着状態で洗浄時期を調整してください。

クエン酸洗浄のしかた

- コップなどにクエン酸約15gを入れて、約200mlのぬるま湯で溶かします。本体にクエン酸を溶かしたぬるま湯を入れ、最高水量まで水を入れます。
 - ふたをしっかりと閉め、本体を電源ベースにセットして電源スイッチをONにします。
 - 電源がOFFになった後、約1時間放置し、お湯を捨ててよくすすぎます。
 - クエン酸のにおいをとるために、水を入れて再度沸とうさせ、そのお湯を捨てて本体をすすいでください。
- ※クエン酸洗浄は必ず水から行ってください。お湯は入れないでください。
※汚れ落ちが悪い場合はクエン酸洗浄を繰り返し行ってください。
※ヒータープレートを刃物や硬い金属などでこすらないでください。
ヒータープレートを傷める原因になります。
※クエン酸洗浄の後には必ず1.2Lの水を沸とうさせてください。
1.2L以上の水を入れしないでください。

電気ケトル1.2L 保証書

品番	SWK-12	※お買い上げ日		保証期間	※印欄に記入のない場合有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
		年	月	日	
※お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____			
	フリガナ ご芳名	_____ 様			
※販売店	住所 店名	〒 _____ ☎ _____			

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
無料修理をさせていただきます。
- なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接弊社お客様相談室へご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に、お客様、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
 - ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - 消耗部品の交換。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、直接弊社お客様相談室へご相談ください。
- 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

修理メモ

- ※この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
- ※ご記入されたお客様の個人情報は、修理、交換の際にのみ使用するもので、それ以外には一切使用することはありません。

修理サービスに関するお問い合わせは販売店または販売元にご連絡ください。

※仕様その他改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。